

利用施設情報 ー展示・イベントのご案内ー

令和7年度 秋

地域	施設名	企画展名	開催時期	見どころ等	T E L
(金沢地域)					
金沢	いしかわ赤レンガミュージアム 石川県立歴史博物館	令和7年度秋季特別展 「花開く九谷ー 19世紀加賀藩のやきもの 生産ブーム」	令和7年9月27日(土) ～11月9日(日)	江戸時代後期には、日本列島のいたるところでやきものづくりが始められ、前田氏の領内でも加賀をはじめとして多くの窯が開かれます。 本展では美術品に加え、窯跡や城下町遺跡からの出土資料、古文書などの多様な資料から19世紀の加賀・能登での陶磁器生産の広がりにはせまります。	076-262-3236
金沢	いしかわ赤レンガミュージアム 石川県立歴史博物館	常設展 「石川県の歴史と文化」	通年	石川県の旧石器時代から近代までを、考古・歴史・民俗・美術資料を使って、わかりやすく展示しています。	076-262-3236
金沢	石川県金沢港 大野からくり記念館	企画展 からくり人形師 玉屋庄兵衛氏 による人形実演と解説	令和7年10月19日(日)	ー	076-266-1311
金沢	石川県金沢港 大野からくり記念館	企画展 「江戸おもちゃ展」	令和7年10月30日(木) ～11月18日(火)	休館日：水曜日(祝日の場合は翌平日)	076-266-1311
金沢	石川県金沢港 大野からくり記念館	親子体験教室	令和7年 ①11月9日(日) ②11月16日(日) ③12月7日(日) ④12月14日(日) 各10:00～	①とっておきの和菓子を作ろう ②羽ばたきカモメを作ろう ③クリスマスのガラス玉を作ろう ④フォークリフトを作ろう ※各教室は、それぞれ1ヶ月前からお電話で申込を受付けます。(定員になり次第締切)	076-266-1311
金沢	石川県金沢港 大野からくり記念館	常設展	通年	金沢市大野町に住み活躍した幕末の科学技術者・からくり師 大野弁吉の業績を紹介するとともに、近代技術のあけぼのを代表する「からくり」の世界を様々に展示。 からくり仕掛けの謎解きパズルなどのコーナーを併設。	076-266-1311
金沢	いしかわ生活工芸ミュージアム (石川県立伝統産業工芸館)	企画展 「暮らしを彩る木工芸」	令和7年8月22日(金) ～10月13日(月・祝) 9:00～17:00 (最終日は15:00終了)	木は年輪ができる植物であり、そこにあるだけで歴史を物語ることができます。日本の多くの国宝や文化財にも貴重な役割を担っています。 そして石川の地でも数百年の伝統を守りながら、暮らしに新しい風を吹き込む伝統工芸品や木工芸品が多々あります。その一つ一つに、どれもなぜかしら温かみとほっこりする安心感があり、いつまでも傍に置いておきたいと願ってしまいます。 8名の作家たちが、伝統の技や個性的なアイデアで、私達の暮らしを楽しく豊かにする木工芸の世界を創り出します。 1F ギャラリー 入場：無料	076-262-2020
金沢	いしかわ生活工芸ミュージアム (石川県立伝統産業工芸館)	企画展 「石川と徳島 ーそれぞれの伝統工芸が 出会うー」	令和7年8月22日(金) ～10月13日(月・祝) 9:00～17:00 (最終日は15:00終了)	今春、石川県は徳島県と「地域活性化及び防災等に関する連携協定」を結び、観光や工芸を含めて様々な交流を持つことになりました。 本展はそれを記念して、徳島県の伝統工芸品をご紹介しますとともに石川県の伝統工芸品との交流を図ろうというものです。 徳島県の国指定伝統工芸品は「阿波正藍しじら織」「阿波和紙」「大谷焼」の3種です。どれも奈良時代や江戸時代から続く伝統の技が今に生きています。石川と徳島の伝統工芸品の展示を通して両県の交流が密になれば幸いです。 2F 第4展示室 入場：有料	076-262-2020
金沢	いしかわ生活工芸ミュージアム (石川県立伝統産業工芸館)	企画展 「推し活×工芸」	令和7年10月17日(金) ～12月15日(月) 9:00～17:00 (最終日は15:00終了)	伝統工芸の今を「知る」「感じる」「体験する」の3つのキーワードに石川県伝統産業青年会議の会員23名が挑戦します。作家が選んだ「推し色」をテーマに制作された工芸品の展示や、映像・グラフィックによる石川の伝統工芸の歴史や背景と現代における創作風景のご紹介、また撮影ブースでは来場者の推しグッズと工芸品と一緒に撮影できるなど、若者にも伝統工芸を楽しく身近に感じてもらえる企画展です。獅子頭・染物の工芸体験や和菓子作りの体験もあります。 1F ギャラリー 入場：無料 ※11月20日(木)と12月は毎週木曜日休館	076-262-2020
金沢	いしかわ生活工芸ミュージアム (石川県立伝統産業工芸館)	企画展 「文具の魅力」	令和7年10月17日(金) ～12月15日(月) 9:00～17:00 (最終日は15:00終了)	おしゃれな大人の時間を楽しめる工芸品の文具をご紹介します。輪島塗や加賀時絵、山中漆器の品格ある作品に加えて、プラスチック加工から生まれたデザイン性の高い万年筆やボールペンにも注目です。 さらに竹筆や九谷焼の印鑑、加賀友禅や檜細工、金工で創られた各種文具などバラエティー豊かです。お気に入りの文具を見つけて使う喜びは、日々の小さな幸福感につながります。本展が新しい文具の魅力を探索する場になっていただければ幸いです。 2F 第4展示室 入場：有料 ※11月20日(木)と12月は毎週木曜日休館	076-262-2020

利用施設情報 ー展示・イベントのご案内ー

令和7年度 秋

地域	施設名	企画展名	開催時期	見どころ等	T E L
金沢	いしかわ生活工芸ミュージアム (石川県立伝統産業工芸館)	いつでも出来る工芸体験	通年 [受付] 9:00～11:00 13:30～16:00 ※5名様以上の場合は 事前にご予約ください。	石川の伝統工芸を気軽に体験していただけます。 ※入館料は別途必要 ①蒔細工 費用：400円 体験所要時間：30分 ②水引ボチ袋 費用：400円 体験所要時間：30分 ③組子のコースター 費用：1000円 体験所要時間：30分 ④太鼓の端材でつくるカスターネット 費用：600円 体験所要時間：30分	076-262-2020
金沢	石川県立美術館	コレクション展	令和7年8月23日(土) ～10月5日(日)	「実資が記した『小右記』と源氏物語の世界」 【前田育徳会尊經閣文庫分館】 「歌、ものがたり」【古美術】 「優品選」【近現代絵画・彫刻】 特別展示 「みんなでたのしむびじゅつかん おおきい・ちいさい」 【近現代工芸】 ※会期中無休	076-231-7580
金沢	石川県立美術館	企画展 「北斎・広重 大浮世絵展 巨匠対決！夢の競演 あなたはどっち派？」	令和7年9月6日(土) ～10月5日(日)	※会期中無休	076-231-7580
金沢	石川県立美術館	コレクション展	令和7年10月10日(金) ～11月9日(日)	「香りにまつわる道具」【前田育徳会尊經閣文庫分館】 「石川県の文化財」【古美術】 特別展示 「戦後80年 石川の近現代美術 -再生と創造への挑戦-」 【近現代絵画・彫刻】 「優品選」【近現代絵画・彫刻】 「うつわに描く -色絵磁器の世界-」【近現代工芸】 ※会期中無休	076-231-7580
金沢	石川県立美術館	企画展 「ひと、能登、アート。」	令和7年11月15日(土) ～12月21日(日)	※会期中無休	076-231-7580
金沢	石川県立美術館	コレクション展	令和7年11月15日(土) ～12月21日(日)	「加賀藩の美術工芸Ⅰ」【前田育徳会尊經閣文庫分館】 「石川県の文化財」【古美術】 「久隅守景の四季耕作図」【近現代絵画・彫刻】 「優品選」【近現代絵画・彫刻】 「ロック&メタル」【近現代彫刻】 「いしかわ工芸図鑑！」【近現代工芸】 ※会期中無休	076-231-7580
金沢	泉鏡花記念館	企画展 「三島由紀夫が愛した鏡花」	令和7年10月1日(水) ～11月30日(日)	三島由紀夫が愛した鏡花作品を、三島の言葉とともに紹介する企画展。 休館日：火曜日(休日の場合は翌平日)、9月24日(水)～30日(火) ※開館状況につきましては、事前に公式 HP 等でご確認ください。	076-222-1025
金沢	泉鏡花記念館	企画展 「鏡花本の絵師たち」(仮称)	令和7年12月6日(土) ～令和8年5月17日(日)	鏡花作品の装幀、挿絵などを手掛けた絵師たちを紹介する企画展。 休館日：火曜日(休日の場合は翌平日)、12月1日(月)～5日(金)、 年末年始(12月29日～1月3日) ※開館状況につきましては、事前に公式 HP 等でご確認ください。	076-222-1025
金沢	金沢市立中村記念美術館	特別展 「技をつなぐ 金沢の工芸」	令和7年10月4日(土) ～11月30日(日)	金沢ゆかりの作家による陶芸・漆芸・金工・木竹工・染織の作品をとおして、金沢に受け継がれている近代工芸の流れを振り返ります。 休館日：月曜日(休日の場合は翌平日)、10月28日(火) 10月27日(月)は開館	076-221-0751
金沢	金沢市立中村記念美術館	「旧中村邸」 秋の特別一般公開	令和7年10月25日(土) ～11月3日(月・祝)	「旧中村邸」(金沢市指定保存建造物)の邸内に掛軸、屏風、花入等の所蔵品を特別展示します。 休館日：10月28日(火)	076-221-0751
金沢	金沢市立中村記念美術館	企画展 「時代をかける馬(仮)」	令和7年12月6日(土) ～令和8年2月15日(日)予定	休館日：月曜日(休日の場合は翌平日) 年末年始(12月29日～1月3日)	076-221-0751
金沢	金沢蓄音器館	蓄音器の聴き比べ	通年 11:00～/14:00～/16:00～	エジソンの発明した蝋管式蓄音器をはじめ、大正から昭和初期の日本製のものやイギリス・アメリカ製の高級大型蓄音器を実際にお聴きいただけます。また、SPレコード曲の解説や、ジャズ・クラシックコンサートなどのテーマ別鑑賞会も随時開催しております。(詳細は当館ホームページをご参照ください)	076-232-3066
金沢	金沢文芸館	金沢五木寛之文庫 企画展 「活字とラジオのあいだには ～伝説的ラジオ番組 「五木寛之の夜」の世界～」	令和7年10月上旬～	かつて北陸放送で聴かれた TBS ラジオの「五木寛之の夜」は、1979年より25年続いた人気番組でした。活字で言葉を綴る作家 五木寛之にとって語ることは何か。昨年、一夜限り復活した「五木寛之の夜 ふたたび」や、多くの資料とともに探ります。“深夜の友は真の友”でおなじみのオープニングナレーションとテーマ曲もご紹介。日本一暗いと言われた深夜番組に迫ります。	076-263-2444

利用施設情報 ー展示・イベントのご案内ー

令和7年度 秋

地域	施設名	企画展名	開催時期	見どころ等	T E L
金沢	金沢湯涌夢二館	開館25周年記念特別展 第2弾「つなぐ」 セキユリヲ テキスタイル展	令和7年7月5日(土) ～12月7日(日) 9:00～17:30 (入館は17:00まで)	竹久夢二のグラフィックデザインに触発され、夢二デザインの壁紙や文具作りなどを通じてその魅力を今に伝えるセキユリヲ。道端に咲く小さな草花や身近なマッチなどを描き、手仕事を愛し、人と人をつなぐ取り組みは、かつての夢二の活動とも重なります。今住んでいる北海道・東川から、夢二の愛した金沢へ、そしていち早い復興を祈る能登への思いを込めて。あたたかなつながりを感じにいらしてください。 ・スタンプでカード作り 「つなぐ」セキユリヲ テキスタイル展会期中の土日祝限定で開催中(詳細はHPをご覧ください) ホームページ: https://www.kanazawa-museum.jp/yumeji/ 休館日: 毎週火曜日(休日の場合は翌平日)、展示替期間、年末年始	076-235-1112
金沢	石川県金沢城・兼六園管理事務所	金沢城公園 重要文化財の特別公開	令和7年10月・11月(全日) 9:30～15:30	重要文化財「石川門」、「三十間長屋」の内部公開(無料) ※能登半島地震の影響により鶴丸倉庫は当面公開を行いません。	076-234-3800
金沢	石川県金沢城・兼六園管理事務所	四季の花巡りツアー 金沢城公園の緑	令和7年10月4日(土) 10:00～12:00 (受付9:30～)	金沢城公園と兼六園の植物をテーマに、各分野の専門家をガイドに招いて園内を巡るツアー 場所: 金沢城公園 料金: 無料	076-234-3800
金沢	石川県金沢城・兼六園管理事務所	金沢城・兼六園四季物語 秋の段(ライトアップ)	令和7年10月18日(土)、 25日(土) 11月 毎週土曜日、 2日(日)、23日(日・祝) 18:00～20:45 (閉園21:00)	兼六園を夜間無料開放し、兼六園・金沢城公園・玉泉院丸庭園で期間限定のライトアップを行います。ライトアップの時間帯は兼六園への入園が無料です。	076-234-3800
金沢	石川県金沢城・兼六園管理事務所	文化の日 兼六園無料開園	令和7年11月3日(月・祝) 8:00～17:00 (最終入園16:30)	文化の日に合わせて兼六園の無料開園を行います。	076-234-3800
金沢	石川県金沢城・兼六園管理事務所	四季の花巡りツアー 兼六園の秋のキノコ	令和7年11月15日(土) 10:00～12:00 (受付9:30～)	金沢城公園と兼六園の植物をテーマに、各分野の専門家をガイドに招いて園内を巡るツアー 場所: 兼六園 料金: 無料	076-234-3800
金沢	鈴木大拙館	企画展 「死してなお - 苦捨の人 -」	令和7年7月26日(土) ～10月3日(金)	金沢うまれの仏教哲学者・鈴木大拙。まだなにものでもなかった若き時代から大拙を支え続けた安宅彌吉。喜捨ではなく「苦捨」をして支え続け、世界的な人物 D.T.Suzuki へとならしめた両者の交流から、人を援けることについて考える機会を提案する。	076-221-8011
金沢	鈴木大拙館	企画展 「大拙、詩をつぐ」	令和7年10月11日(土) ～令和8年1月25日(日)	和歌・俳句を英訳、海外の詩歌の魅力を説き明かすなど、大拙の思想において「詩」は重要だった。大拙の「詩」をテーマとする企画展。	076-221-8011
金沢	鈴木大拙館	生誕記念講演会 (講師: 木村宣彰館長)	令和7年11月2日(土) 14:00～15:30	概要: 鈴木大拙の生誕を記念した講演会 会場: 金沢歌劇座 2階 大集会室 料金: 無料 定員: 100名 申込: 10月10日(金) 9:30～ 電話申込(076-221-8011)	076-221-8011
金沢	徳田秋聲記念館	開館20周年記念 「映画と秋聲」	令和7年10月1日(水) ～12月28日(日) 9:30～17:00 (入館は16:30まで)	映画化された秋聲作品および秋聲と映画にまつわるエピソードについてご紹介します 休館日: 火曜日(祝日の場合は翌平日)	076-251-4300
金沢	徳田秋聲記念館	新内流し 『泥濘(ぬかるみ)』	①令和7年10月3日(金) 18:30～19:00 ②令和7年10月4日(金) 16:00～16:30	「新内」とは三味線とともに語られる浄瑠璃の一流派。今年は犀星の名編「蒼白き巣窟」を新内節で上演します。晴天の場合、館外を使って“流し”の雰囲気もお楽しみいただけます。 〈公演について〉 演出: 徳田秋聲作「蒼白き巣窟」 出演: 岡本紋弥(浄瑠璃)、杉浦千弥(三味線) 定員: 各回20名 申込: お電話(076-251-4300)にて受付中 〈公演日程〉 ①場所: 徳田秋聲記念館 費用: 観覧料金 ②場所: 円長寺(東山1-4-40) 費用: 円長寺/300円	076-251-4300
金沢	徳田秋聲記念館	ギャラリートーク	令和7年 ①10月11日(土) ②11月1日(土) ③12月6日(土)	学芸員による企画展の展示解説を行います。 1日2回 11:00～/14:00～(各回40分程度)	076-251-4300
金沢	徳田秋聲記念館	秋聲忌	令和7年11月15日(土) ・第1部(献花) 13:00～13:30 ・第2部(朗読会) 14:00～15:00	徳田秋聲の命日(11月18日)にちなみ、秋聲を偲ぶ「秋聲忌」を開催いたします。 場所: 静明寺(金沢市材木町28-18) 出演: 板倉光隆(俳優、声優、ナレーター、演出家) うえだ星子(声優、ナレーター) 定員: 30名 費用: 無料 申込: 10月1日(水)よりお電話にて受付開始 共催: 石川近代文学館	076-251-4300

利用施設情報 ー展示・イベントのご案内ー

令和7年度 秋

地域	施設名	企画展名	開催時期	見どころ等	T E L
金沢	前田土佐守家資料館	秋季企画展 「加賀藩の親戚 富岡七都市藩」	令和7年10月11日(土) ～12月28日(日)	加賀藩主家の分家にあたる上州七都市藩主家について、藩の概要や加賀藩との繋がりを紹介し、金沢市と富岡市の交流の歴史を考えます。両市の友好都市協定締結を記念した展示です。	076-233-1561
金沢	前田土佐守家資料館	企画展関連講座 「加賀藩の親戚 富岡七都市藩について」	令和7年11月16日(日) 10:00～11:45	企画展に関連して、歴史講座を開催します。 講師：鎌田康平さん(能美ふるさとミュージアム) 場所：近江町交流プラザ(金沢市青草町88 近江町いちば館3・4階)	076-233-1561
金沢	室生犀星記念館	企画展 「犀星と戦争」	令和7年7月12日(土) ～11月9日(日)	※休館日 毎週火曜日(祝日の場合は翌平日)	076-245-1108
金沢	室生犀星記念館	和合亮一氏スペシャルトーク 「ふるさは 吹く風のなかに想うもの ～犀星さんの詩とともに～」	令和7年11月9日(日) 14:00～16:00	詩人の和合亮一先生をお招きし、犀星詩とともに震災や戦争のことについてもお話して頂きます。 場 所：金沢市文化ホール 大会議室 講 師：和合 亮一氏(詩人) 参加費：無料 定 員：100名(要電話予約・先着順) 受付中 受 付：室生犀星記念館 076-245-1108	076-245-1108
金沢	室生犀星記念館	企画展 「犀星と雨宝院(仮)」	令和7年11月15日(土) ～令和8年2月15日(日)	休館日：火曜日(休日の場合はその直後の平日)、 12月29日～1月3日	076-245-1108
金沢	加賀本多博物館	秋季特別展 「前田利長・利常と 加賀本多家」	令和7年9月19日(金) ～12月16日(火)	加賀本多家初代本多政重は、加賀藩2代藩主前田利長に招かれ、慶長16年(1611)以降、前田家に仕えました。本多政重関連資料を通して、北國新聞に連載中の小説「みやびの囃」の主人公前田利長・利常父子に迫ります。	076-261-0500
金沢	金沢くらしの博物館	特別展 「家紋～直線と曲線の美～」	令和7年8月30日(土) ～11月23日(日・祝) 9:30～17:00 (入館は16:30まで)	家の象徴として受け継がれてきた家紋。様々な図案がありますが、その種類が4～5,000あると言われています。かつては、持ち物に家紋を入れる風習があり、特に嫁入り道具には大きく入れることもありました。さらに、陰紋、替紋、そして加賀紋などもあります。美しく繊細な家紋の世界を当時の着物や生活用品、家紋を描く職人道具とともに紹介します。 ※休館日 毎週月曜日(祝日の場合は翌平日)	076-222-5740
金沢	金沢くらしの博物館	企画展 「はかる道具」	令和7年11月29日(土) ～令和8年2月8日(日) 9:30～17:00 (入館は16:30まで)	長さ・重さ・量・時間などを「はかる」様々な道具を紹介する予定です。 ※休館日 毎週月曜日(祝日の場合は翌平日)	076-222-5740
金沢	谷口吉郎・吉生記念 金沢建築館	第11回企画展 「谷口吉生の建築 ー静けさと豊かさの創造ー」	令和7年7月6日(日) ～令和8年1月18日(日)	本展では、建築家・谷口吉生の代表的な建築作品・業績の紹介に加え、生い立ちや人となりなど足跡を映像や年表で辿ります。そして、所縁の深く名誉市民でもある金沢にて手掛けた3作品、金沢市立図書館(現・金沢市立玉川図書館)、鈴木大拙館、谷口吉郎・吉生記念金沢建築館をピックアップし、図面や模型、関連資料を通して、谷口建築の魅力と金沢の建築文化との関わりについて紹介します。 ※10月25日(土) 夜間開館 ※10月27日(月) 臨時開館、10月28日(火) 臨時休館	076-247-3031
金沢	谷口吉郎・吉生記念 金沢建築館	きずく×きづく 金沢建築館 与 鈴木大拙館 2025テーマ 「谷口吉生の声をきく」	①令和7年10月4日(土) 13:30～16:30 (受付13:00～) ②令和7年10月5日(日) 13:30～16:30 (受付13:00～)	谷口吉郎、鈴木大拙ゆかりの地などを2館の学芸員と一緒にめぐります。 ①「静寂編」いしかわ生活工芸ミュージアムから鈴木大拙館へ ②「豊穡編」谷口吉郎・吉生記念金沢建築館から室生犀星文学碑へ 定員：①②ともに15名(申込順) 費用：①②ともに1,500円(税込)／当日受付時徴収(現金のみ) 申込：Web による申込み 2025年9月23日12時開始 詳しくは、HP をご覧ください。	076-247-3031
金沢	谷口吉郎・吉生記念 金沢建築館	学芸員による展示解説開催！ 第11回企画展 「谷口吉生の建築 ー静けさと豊かさの創造ー」	令和7年10月11日(土) 14:00～15:00 令和7年11月1日(土) 14:00～15:00 令和7年12月13日(土) 14:00～15:00	当館学芸員が企画展示と常設展示について展示解説を行います。 申込不要。詳しくは、HP をご覧ください。	076-247-3031
金沢	谷口吉郎・吉生記念 金沢建築館	【参加者募集】 第11回企画展 建築フォーラム3 「金沢を育んだ 谷口吉郎・吉生」	令和7年11月22日(土) 18:00～20:00 (受付17:30～)	谷口吉郎・吉生の建築家親子が2代に渡って建築文化の醸成に貢献した金沢。2人が金沢に遺した功績を振り返るとともに、今後そのレガシーをどのように継承していくか、ともに考えます。 ゲスト：水野 一郎(谷口吉郎・吉生記念金沢建築館前館長) 五十嵐 太郎(東北大学大学院教授) 進 行：三宅 理一(谷口吉郎・吉生記念金沢建築館館長) 定 員：30名(申込順) 費 用：税込1,000円(企画展観覧料を含む) 申 込：Web による申込み 2025年11月5日12時開始予定 詳しくは、HP をご覧ください。	076-247-3031

利用施設情報 ー展示・イベントのご案内ー

令和7年度 秋

地域	施設名	企画展名	開催時期	見どころ等	T E L
金沢	金沢湯涌江戸村	医王山麓伝承踊り共演会	令和 7 年10月 4 日(土) 11:00～11:30	医王山麓の地域で親しまれ、伝え続けられてきた歌や踊りをご覧ください。※申込み不要 出 演：二俣いやさか踊り保存会、湯涌念仏踊り保存会、戸室はんた保存会 場 所：旧石倉家住宅	076-235-1267
金沢	金沢湯涌江戸村	わくわくデー	令和 7 年 ・10月 8 日(水)・9 日(木) ・11月 8 日(土)・9 日(日) ・12月 8 日(月)	来場者の皆様に当園のポストカードプレゼント！	076-235-1267
金沢	金沢湯涌江戸村	江戸からくり	令和 7 年11月 2 日(日) ・3 日(月・祝) 10:00～16:00	からくり人形の実演と解説です。物が動くことが当たり前ではなかった時代に、様々な工夫により造られている「からくり人形」を体験してみましよう。どうして動くのか、からくりの仕組みをじっくり観察してみてください。 場所：旧石倉家住宅 実演：寺西 一栄	076-235-1267
金沢	金沢湯涌江戸村	紙漉き体験	令和 7 年11月15日(土) ・16日(日) 10:00～15:00 (昼頃 1 時間休憩あり)	たくさんのお秋を詰め込んだ和紙を作りませんか。好きな葉っぱを持ってきても OK。季節を感じる和紙のポストカードが作れます。※申込み不要 場 所：旧園田家住宅 参加費：ポストカード2枚 300円 (別途入園料金)	076-235-1267
金沢	武家屋敷 寺島蔵人邸	企画展 初公開「寺島応養の名品展」 ～王梁元から応養へ 初公開作品とともに見る 作風の変遷～	令和 7 年10月 1 日(水) ～12月 8 日(月) 9:30～17:00 (入館は16:30まで)	※休館日 毎週火曜日	076-224-2789
金沢	武家屋敷 寺島蔵人邸	「秋の宵 ドウダンツツジのライトアップ」 2 日間限定	令和 7 年10月24日(金) ・25日(土) 18:00～20:00 (入館は19:30まで)	—	076-224-2789
金沢	武家屋敷 寺島蔵人邸	～四季の庭園・音楽鑑賞会～ 「秋の邦楽演奏会」	令和 7 年11月 7 日(金) ①13:30～14:30 ②15:00～16:00	参加費：500円 定 員：各回25名 申 込：9月23日(火・祝) 9:30より電話受付 ※休館日 毎週火曜日、9月24日(水)	076-224-2789
金沢	武家屋敷 寺島蔵人邸	冬季展 「寺島家の書画工芸」	令和 7 年12月10日(水) ～令和 8 年 3 月 2 日(月) 9:30～17:00 (入館は16:30まで)	※休館日 毎週火曜日	076-224-2789
金沢	石川県 西田幾多郎記念哲学館	西田幾多郎没後80年 特別展 後期	令和 7 年 9 月30日(火) ～令和 8 年 3 月22日(日)	西田幾多郎没後80年を記念して特別展を開催します。	076-283-6600
金沢	石川県 西田幾多郎記念哲学館	西田幾多郎哲学講座	第 5 回 令和 7 年10月11日(土) 13:30～15:30	第5回「西田幾多郎と浄土真宗」 第6回「京都学派の哲学と親鸞」 西田幾多郎と仏教といえば、禅のイメージをもたれることが多いでしょうが、実は浄土真宗とも深いかわりがあります。熱心な真宗門徒の家に生まれたことに加え、宗祖の親鸞や、清沢満之、曾我量深といった近代の数学者の思想からも少なからざる影響を受けています。1日目は、西田と浄土真宗との関係とその意義を考えます。2日目は、西田にかぎらず、田辺元、三木清といった京都学派の哲学と親鸞教学との交流をたずねます。	076-283-6600
			第 6 回 令和 7 年10月12日(日) 10:00～12:00		
			第 7 回 令和 7 年11月29日(土) 13:30～15:30	第7回「ロールズ正義論入門—社会の「正しさ」を求めて—」 ジョン・ロールズは20世紀アメリカを代表する哲学者です。1971年刊の名著『正義論』は、哲学のみならず政治学・法学・経済学など広く人文・社会科学を巻き込む論争の書となりました。その眼目は、まっとうな社会制度のあり方を指し示す根本原理を提示することにあります。この講座では、『正義論』の背景や基本主張を紹介しつつ、現代の社会的問題と絡めて考察することで、そのアクチュアリティを探ります。	
			第 8 回 令和 7 年12月13日(土) 13:30～15:30	第8回「これからの社会で「クリティカルシンキング」をどう生かすか」 わたしは現在、医学部・看護学部の学生を相手に、「人間と社会・地域を良く知り、多様な人と良い関係で協働できる医療者・人に成長する」クリティカルシンキングを教えています。また、こういう学びによって知的に成長することは、クールな面での人の成長だけでなく知的な人のあたたかさという面でも向上した人になることにつながる可能性が高いと考えています。講座にご参加のみなさんがクリティカルシンキングを生かすきっかけになる講義になればと思います。	

利用施設情報 ー展示・イベントのご案内ー

令和7年度 秋

地域	施設名	企画展名	開催時期	見どころ等	T E L
金沢	内灘町歴史民俗資料館 「風と砂の館」	常設展	令和7年8月1日(金)～	「内灘闘争」「内灘町指定文化財」「漁具」「世界の風」など、内灘の歴史を幅広く紹介。	076-286-1189
金沢	内灘町歴史民俗資料館 「風と砂の館」	企画展 「開園100周年記念 粟ヶ崎遊園 夢のあとさき」	令和7年10月3日(金) ～11月24日(月・祝)	かつて「北陸の宝塚」と称され多くの県民に愛された粟ヶ崎遊園が内灘(現向粟崎)に開園して2025年7月で100周年を迎えました。6万坪もの広大な敷地に、大劇場をはじめ大広間、大浴場、レストラン、旅館、動物園、などを備えた粟ヶ崎遊園は、金沢から電車で20分ほどで行ける立地も功を成し、多くの人で賑わいました。内灘の誇る粟ヶ崎遊園の歴史を次の100年に繋げるべく、より分かりやすく見やすい展示内容に一新してご紹介します。	076-286-1189
〈能登地域〉					
能登	のとじま水族館	磯の生きもの展	令和7年9月6日(土) ～12月28日(日)	磯で出会うことができる生きものたちの展示とともに、磯観察の方法や注意点も紹介します。	0767-84-1271
能登	のとじま水族館	イルカ・アシカショー 「みんなで盛り上げ！ ハロウィンパーティ」	令和7年9月13日(土) ～10月31日(金)	ハロウィンパーティ成功に向けておばけに扮したトレーナーとイルカたちが会場にいるお客さまと一緒に盛り上げる。 11月1日(土)～12月25日(木)はクリスマスショーを行います。	0767-84-1271
能登	のとじま水族館	親子で新発見！ 第2回 飼育員教室(海獣) 「海獣ってなあに？」	令和7年10月26日(日)	親子で参加できる、体験型教室 定員：各回20名(小学生とその保護者) 事前予約 ※応募多数の場合は抽選となります。 詳しくはHPをご覧ください。	0767-84-1271
能登	のとじま水族館	能登の豊かな里海講座 「能登の里山里海、能登の磯」	令和7年11月9日(日)	－	0767-84-1271
能登	中島お祭り資料館・ お祭り伝承館(祭り会館)	パネル展 令和6年能登半島地震の記憶 ～震災を未来に伝え、 備えるために～	令和7年8月8日(金) ～12月10日(水)	令和6年能登半島地震は能登半島に基大な被害をもたらした。本館が所在する七尾市中島地区の被災の記憶を「マチ」「博物館」「文化財」の視点から振り返る。また、震災の記憶を継承することを目的としたアンケートも常時実施する。	0767-66-2200
能登	中島お祭り資料館・ お祭り伝承館(祭り会館)	企画展 「明治の館」と震災 ～地震を乗り越えた 明治の至宝～	令和7年10月1日(水) ～12月10日(水) 予定	七尾市中島地区に所在する「明治の館(旧室木家住宅)」は地域を代表する近現代和風建築であるが、令和6年能登半島地震によって建物に大きな被害を受けた。建物の再公開に向けた修復作業に先立って、資料館へ避難させた貴重な資料を公開し、明治の館の今を伝える。	0767-66-2200
能登	中島お祭り資料館・ お祭り伝承館(祭り会館)	冬季休館	令和7年12月11日(木) ～令和8年3月10日(火)	－	0767-66-2200
〈加賀地域〉					
加賀	加賀 伝統工芸村 ゆのくにの森	大好評！アンブレラスカイ	令和7年3月上旬 ～11月中旬	ご好評につき今年はバージョンアップして開催しています。カラフルな傘がゆのくにの森の空を彩ります。11月中旬まで開催中。 注：天候不良(強風)一時休止あり。 各施設・内容・イベントなどの情報は事前に予告なしに変更する場合がございますのであらかじめご了承ください。	0761-65-3456
加賀	加賀 伝統工芸村 ゆのくにの森	モロクロカラー誕生！	通年	2024年1月1日に新スポットが誕生しました。2Dの世界へ足を踏み入れて見ませんか？!	0761-65-3456
加賀	加賀 伝統工芸村 ゆのくにの森	古九谷・吉田屋展開催中！	通年	世界的に評価の高い、九谷焼のルーツ「古九谷」と「吉田屋」の名品を展示。透明感のある九谷焼の世界をご堪能ください。 村内場所：伝統美術館の館	0761-65-3456
加賀	小松市立本陣記念美術館	特別展 「小松の至宝」	令和7年9月21日(日) ～11月3日(月・祝)	前田利常にまつわる品々から地元の人々が大切に守り伝えてきた美術工芸品まで、豊かな小松の文化遺産を紹介します。	0761-22-3384
加賀	小松市立本陣記念美術館	学芸員ギャラリートーク	令和7年10月11日(土) 10:00～11:00	－	0761-22-3384
加賀	小松市立本陣記念美術館	いしかわ文化の日	令和7年10月19日(日)	無料開館	0761-22-3384
加賀	小松市立本陣記念美術館	本陣記念美術館開館35周年 宮本三郎美術館開館25周年 二代松本佐吉・宮本三郎生誕120年記念 「一九〇五 二代松本佐吉と宮本三郎」	令和7年11月22日(土) ～令和8年3月8日(日)	1905年、二代松本佐吉と宮本三郎は生まれました。工芸で名高い石川に両者は何をもたらしたのか、美術と工芸という2つの視点からそれらを検討し、日本近現代美術史における石川の特徴を考えます。	0761-22-3384
加賀	小松市宮本三郎美術館	Komatsu Biennale 2025 「第8回 宮本三郎記念 デッサン大賞展 ー明日の表現を拓くー」	令和7年9月20日(土) ～11月3日(月・祝)	本展では審査で選ばれた約50点のデッサン・ドローイングを展示します。時代と連鎖しながら変容する新たな表現の可能性を感じとっていただければと思います。	0761-20-3600

利用施設情報 ー展示・イベントのご案内ー

令和7年度 秋

地域	施設名	企画展名	開催時期	見どころ等	T E L
加賀	小松市宮本三郎美術館	受賞者・入選者による ギャラリートーク	令和7年9月20日(土) 15:00～16:30(予定)	作品について受賞者・入選者が解説いたします。 ※申込不要、当日入館券が必要	0761-20-3600
加賀	小松市宮本三郎美術館	学芸員による ギャラリートーク	令和7年10月11日(土) 11:00～12:00	展覧会について学芸員が解説いたします。 ※申込不要、当日入館券が必要	0761-20-3600
加賀	小松市宮本三郎美術館	本陣開館35周年・宮本開館25周年 松本佐吉・宮本三郎生誕120年記念 「一九〇五ー 松本佐吉と宮本三郎ー」	令和7年11月22日(土) ～令和8年3月8日(日)	美術と工芸という2つの視点からそれらを検討し、日本近現代美術史における石川の特徴を考えます。	0761-20-3600
加賀	サイエンスヒルズこまつ	ふらっと青空 ムーンウォッチング	令和7年10月3日(金) ・4日(土)	秋の名月を望遠鏡や双眼鏡を使って観察します。	0761-22-8610
加賀	サイエンスヒルズこまつ	3Dスタジオ 特別番組 中秋の名月	令和7年10月4日(土) ・5日(日)	多くの人々を魅了してきた月について紹介します。	0761-22-8610
加賀	サイエンスヒルズこまつ	どんどんイベント	令和7年10月12日(日)	レゴロボット体験会とサイエンスショーを行います。高校生による理科実験やワークショップ、似顔絵、少林寺拳法演武などの実施、キッチンカーの出店もあります。	0761-22-8610
加賀	サイエンスヒルズこまつ	SDGsを学ぼう 簡易ろ過器作りと水質分析に チャレンジしてみよう！	令和7年10月13日(月・祝)	石川県立大学による「すべての人に安全な水を」をキーワードにした体験教室です。	0761-22-8610
加賀	サイエンスヒルズこまつ	巡回展示 「地球飯」	令和7年11月1日(土) ～11月30日(日)	地球にも人にも健康的で持続可能な食とは何かを考えるパネル展示です。	0761-22-8610
加賀	サイエンスヒルズこまつ	3Dスタジオ 特別番組 熟睡ブラ寝たリウム	令和7年11月23日(日・祝) (予定)	スタッフが繰り出す眠りの魔法… あなたの意識は持ちこたえられるか…	0761-22-8610
加賀	サイエンスヒルズこまつ	ヒルズ防災イベント	令和7年11月30日(日)	尾西食品株式会社による講演、防災アドバイザー今泉氏による講演、アルファ米試食を行います。	0761-22-8610
加賀	サイエンスヒルズこまつ	サイエンス・フェスタ2025	令和7年12月14日(日) 11:00～16:00	企業、大学、高校、職人などの協力により、ヒルズ版科学の祭典を行います。 体験ブースによりホームページより事前申込・先着順 全館無料	0761-22-8610
加賀	日本自動車博物館	特別企画展 「百年車史」	令和7年4月26日(土) ～12月23日(火)	昭和元年から数えると100年目となる令和7年、100年前の車から現在までの自動車を、10年区切りで代表的な車や各節目である車をセレクト。	0761-43-4343
加賀	石川県立尾小屋鉱山資料館	常設展	令和7年4月1日(火) ～11月30日(日)	尾小屋鉱山にまつわる、歴史資料(文書、図面等)、写真、道具類、鉱石、模型などを展示。尾小屋マインロードは実際に使われていた坑道に入って、時代を感じることができます。 休館日：水曜日、祝日の翌日(土日、祝日は除く) ※臨時休館する場合がありますので事前に確認してください。	0761-67-1122
加賀	石川県立尾小屋鉱山資料館	企画展 「横山家寄贈資料から 明らかになった明治期の 尾小屋鉱山 part 2」	令和7年9月14日(日) ～11月30日(日)	尾小屋鉱山を経営した横山家(＝加賀藩で家老職をつとめた「加賀八家」の一つ)から寄贈された、尾小屋鉱山の特許証や土地の貸借関係契約書や鉱区の実測図など、貴重資料を通して、明治期の尾小屋鉱山の歴史を紹介します。 休館日：水曜日、祝日の翌日(土日、祝日は除く)	0761-67-1122
加賀	石川県立尾小屋鉱山資料館	尾小屋鉱山イベントデー	令和7年10月5日(日) 令和7年11月16日(日)	尾小屋鉱山をとことん知るイベントです。 (1) マインロード内トロッコ運行 (2) ポップ自動車展示館でのキハ3と鉱山電車の体験乗車 (3) NPO法人によるガイドツアー「カラミの町めぐり」 時間：10:00～15:00 会場：石川県立尾小屋鉱山資料館、尾小屋マインロード、ポップ自動車展示館、尾小屋町内	0761-67-1122
加賀	石川県九谷焼美術館	加賀市・台南市友好都市交流記念 第22回 九谷焼絵皿 イラストコンクール展	令和7年8月2日(土) ～10月5日(日)	小学生対象の九谷焼絵皿イラストコンクール展。 今年のテーマは「恐竜」。優秀作品を元に九谷焼作家が絵付けした作品を展示。(企画展示室のみ無料)	0761-72-7466
加賀	石川県九谷焼美術館	特別展 「古九谷の至宝 ー石川県立美術館の コレクションからー」	【前期展】 令和7年10月11日(土) ～11月9日(日) 【後期展】 令和7年11月11日(火) ～12月14日(日)	石川県立美術館所蔵の古九谷の名品から厳選した作品を展示。県指定文化財7点を網羅した展示は、県他館独自では初めてとなります。	0761-72-7466

利用施設情報 ー展示・イベントのご案内ー

令和7年度 秋

地域	施設名	企画展名	開催時期	見どころ等	T E L
加賀	石川県九谷焼美術館	企画展 「九谷赤絵の極致 宮本屋窯と 飯田屋八郎右衛門の世界」	【前期展】 令和 7 年12月20日(土) ～令和 8 年 2 月15日(日)	全国 7 施設をまわる巡回展の最後の会場となる。九谷赤絵の最高峰に位置する宮本屋窯と飯田屋八郎右衛門に関して、各巡回館の学芸員が集結し、これまでなかった視点で取り組んだ画期的な展覧会。	0761-72-7466
加賀	加賀市美術館	常設展 「いまよみがえる 加賀江沼の美術」	通年	当館の所蔵品を中心に、選りすぐりの逸品を展示。郷土ゆかりの作家たちの作品と魅力を紹介しします。	0761-72-8787
加賀	中谷宇吉郎 雪の科学館	長期休館のお知らせ	令和 7 年 4 月 1 日(火) ～令和 8 年 3 月31日(火)	中谷宇吉郎 雪の科学館と Tearoom 冬の華は、令和6年に発生致しました能登半島地震による施設被害復旧工事のため、しばらくの間休館させていただきます。ご不便をお掛け致しますが宜しくお願い致します。	0761-75-3323
〈白山地域〉					
白山	石川県ふれあい昆虫館	企画展 「ハンミョウ」	令和 7 年 6 月18日(水) ～11月17日(月)	美しいハンミョウの体や生態について紹介するほか、飼育方法をわかりやすく解説し、生きたハンミョウも展示します。	076-272-3417
白山	石川県ふれあい昆虫館	季節展 「こん虫おもしろ運動会」	令和 7 年 9 月13日(土) ～10月19日(日) の間の土日祝のみ開催	バッタのジャンプ大会を筆頭に、コオロギやカブトムシが出場する運動会を行います(出場選手は予定です)。ぜひ、虫たちを応援しに来てください。	076-272-3417
白山	石川県ふれあい昆虫館	「世界のカブクワ ふれあい展示」	令和 7 年10月25日(土) ・26日(日)	金沢工業大学むしの会とのコラボイベント。40種以上の国内外のカブトムシ・クワガタムシに触って観察できます。	076-272-3417
白山	石川県ふれあい昆虫館	「ハチミツしぼりと試食体験」	令和 7 年11月 3 日(月・祝) 10:00～15:00	昆虫館に設置しているミツバチの巣からハチミツをしぼる体験や、しぼりたてのハチミツの試食ができます。	076-272-3417
白山	石川県ふれあい昆虫館	工作イベント 「みつろう工作」	令和 7 年11月23日(日) ①10:00～11:00 ②14:00～15:00	ミツバチの巣を溶かしたロウを使って、簡単な工作を行います。予約はいりません。	076-272-3417
白山	石川県ふれあい昆虫館	「こん虫図画作品展」	令和 7 年12月 3 日(水) ～令和 8 年 2 月 9 日(月)	「ボクのわたしの好きな虫」をテーマに、幼児と小学生が描いた絵を展示します。500点以上の作品を展示しますので、ぜひご鑑賞ください。	076-272-3417
白山	石川県ふれあい昆虫館	工作イベント 「こん虫ひこうきを作ろう！」	令和 7 年12月 7 日(日) ①10:00～11:00 ②14:00～15:00	紙に色をぬって昆虫紙飛行機を折り、ホールで飛ばして遊びます。予約はいりません。	076-272-3417
白山	石川県ふれあい昆虫館	「ふれこんクエスト 5 」	令和 7 年12月12日(金) ～令和 8 年 2 月16日(月)	昆虫館内でロールプレイング風のクイズラリーを行います。展示をよく見て、クイズに答えると、正解数によってステキな景品がもらえますよ。	076-272-3417
白山	白山市立博物館	企画展 「はくさんの碑」	令和 7 年10月17日(金) ～11月30日(日)	白山市内の句碑や顕彰碑などの石碑について、写真・原書・拓本をまじえて紹介します。 1 階 特別展示室	076-275-8922
白山	白山市立博物館	Museum Concert ～秋の風とともに～	令和 7 年10月25日(土) 14:00～15:00	ヴァイオリン(坂口 昌優さん)とハーブ(上田 智子さん)のコンサートを行います。 席 数 :40席(申込順) 立ち見の場合は申込不要 申込期間 :10月8日(水)～10月22日(水) 参 加 費 : 無料 ※入館料のみ必要 1 階 エントランスホール	076-275-8922
白山	白山市立博物館	講演会 いしづみ 「碑の文化史」	令和 7 年11月16日(日) 14:00～15:30	白山市内に位置する石碑を通して、歴史や文化を探る講演会です。 講 師 : 垣内 光次郎さん(公益財団法人 石川県埋蔵文化財センター) 場 所 : 松任コミュニティセンター 1 階 集会室 定 員 : 30名(申込順) 申込期間 : 10月22日(水)～11月15日(土) 参 加 費 : 無料	076-275-8922
白山	白山市立 松任中川一政記念美術館	2025秋季テーマ展 「中川一政の陶芸 ー茶道具の魅力ー」	令和 7 年 9 月 6 日(土) ～11月30日(日)	中川一政が晩年精力的に取り組んだ陶芸作品の魅力を紹介します。	076-275-7532
白山	白山市立 松任中川一政記念美術館	2025-26冬季テーマ展 「中川一政の画と書 ー生きた線のカー」	令和 7 年12月 3 日(水) ～令和 8 年 3 月 1 日(日)	中川一政の画や書に息づく「線」に注目し展示します。	076-275-7532